

一人一台 iPad

～使い方の再確認と学部での広がり～

小中学部

Time Table ～流れ～

Chrome book

Drop Talk
Drop Tap

iPad一人一台
配付

まとめ

Chrome book

- 今年度の研究方針
- Chromebook体験

一研修研究係 令和6年度の目標と計画

成果を求めない
焦らない

学部全員で
ゆっくりと進める

ICT機器をちょっと
使ってみようかな

—
高等部のChromebook配付される・・・

小中学部でも Chromebookの 基本的操作を体験 してみよう



- Chromebook初期設定
(BYOD設定、Googleア
カ
ウント設定)

- ClassroomやGoogleスラ
イドを使って授業体験

- iPadでGoogleアプリケー
ションの利用

授業でどんなアプリケーションを使う？

Googleアプリ	身近なもの	Googleアプリ	身近なもの
ドライブ	対策重要度Ⅳ Googleアプリで 作成したデータ を保存する場所	ドキュメント	
スライド		スプレッドシート	
Classroom	クラス掲示板 課題配付アプリ アンケート	フォーム	アンケート

Googleスライドを使って授業体験しよう

設定 (みなさん)	高等部 生徒役
単元名	「座間支援学校のいいところを探そう・考えよう」
教科	国語、自立活動、情報、LHR
目標	・クラスル ムを使ってみる ・Googleスライドでスライドを作成する ・やったーできたーの達成感を味わう Classroom スライド

iPad一人一台配付

- iPadの5つのルール作り
- iPadの活用実践
- アンケート

一人一台iPad配付 に伴う ルール作り

追記

iPadの使用時間について明記する

タブレットをあんぜんに
たのしくつかうための
5のおやくそく
(案)

座間支援学校

01 あんしん・あんぜんにつかうために
1 先生のなをしをよくきいてつかいましょう
2 使うときは飲み物など、ぬらさないように気をつけましょう
3 じゅぎょうのあとは10分間目をやめましょう
4 iPadがこわれたり、うごかないときは先生やお家の人にききましょう
5 カメラを使うときは先生やお家の人にきいてから使いましょう
保護者のみなさまへ ご家庭で使う際にiPadの設定を変更することやソフトをインストールしないようにお願いします。 学習に関すること以外の写真撮影やデータ保存もしないようお願いします。

小学部の実践

～教材提示の実践について～

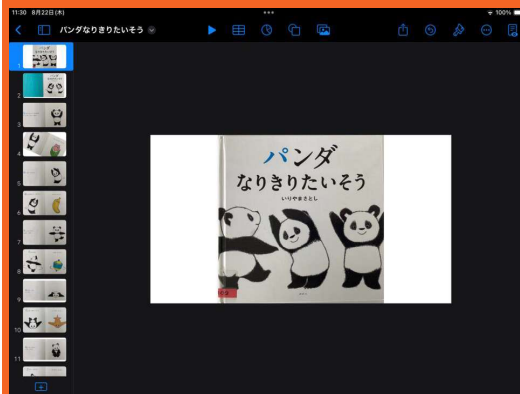
教科 国語(グループ別学習)

App Keynote



内容 「Keynote」内に提示用の絵本を取り込み、一人ずつ手元で自身で操作して見る。

Point iPadの操作に慣れない子も多かったが、繰り返し行うことでスムーズに操作できる子も出てきた。



中学部の実践

～美術の授業における作品紹介～

教科 美術(全学年)

App カメラ AirDrop



内容 「カメラ」機能を用いて、色々な場所で作った作品の撮影。それをAirdropで飛ばすことで一つに集約し発表する。

Point シャッターボタンを押すのが難しかったが、画面をよく見て、集中して取り組んでいた。



1 学期末小中職員向けアンケート

Q,どんな力を育てたい？

- ・自分の意思を言える力
- ・感情を伝えられる力
- ・伝える手段を増やす
- ・気持ちを表出する力
- ・コミュニケーションの力
- ・意志表出 選択する力 etc...

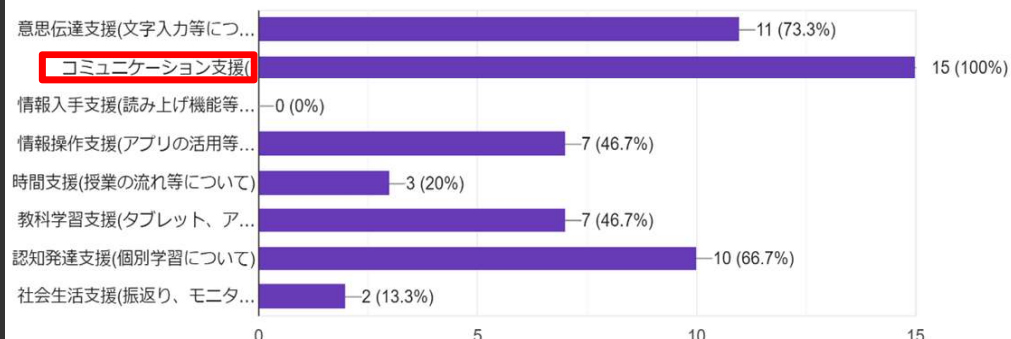
Q,指導・支援での困り感？

- ・子どもが考えを伝えられない場面がある
- ・表出の促すための方法
- ・子どもに指導、支援の意図が伝わりにくい
- ・選択の場面での読み取りづらさ
- ・子どもの考えを引き出す方法 etc...

コミュニケーション

1 学期末小中職員向けアンケート

ICT機器についてどんな研修があると参加したいと思いますか？(複数回答可)
15 件の回答



DropTalk・DropTap

- DropTalk・DropTapとは
- 児山先生の研修会
- DropTalk・DropTap活用実践

DropTalk DropTapとは・・・

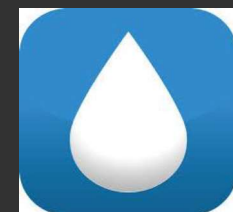
話し言葉によるコミュニケーションが難しい人でも、シンボルと音声を使って他者とやりとりができるように作られた

AAC(拡大・代替コミュニケーション)アプリ

「Droplet Project HP より」



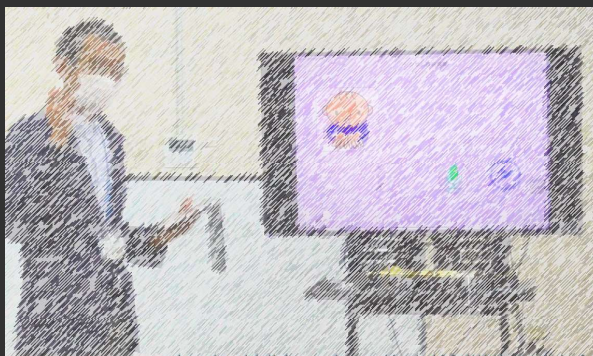
「DropTalk」



「DropTap」

ー三ツ境支援の児山先生によるiPad研修会・・・

DropTalk DropTap の実践的な 活用方法



小学部の実践 ①

～Yes/No二択での意思表示の活用～

教科
場面

Yes/No等の意思表示

App

DropTalk



内容

「DropTalk」で○・×を提示し、本人の意思を表出してもらう。聞きたい曲を選んでタップし、鑑賞する。

Point

iPadの操作を繰り返すことでスムーズにタップができるようになった。



小学部の実践 ②

～朝・帰りの会の司会進行での活用～

教科
場面

朝・帰りの会での司会進行

App

DropTap



内容

自分でスケジュールをタッチして、予定を発表する。

Point

日直が写真から選択して呼名することができる。振り返りを2語文や3語文を作って行える。



中学部の実践 ①

～給食の献立発表での活用～

教科
場面

給食の献立発表

App

DropTap



内容

コミュニケーションボードに献立のイラスト・音声を挿入し、朝の会で発表した

Point

音声を挿入することで様々な献立の発表をすることができた



中学部の実践 ②

～朝の会の司会進行での活用～

教科
場面

国語(グループ別学習)

App

DropTalk



内容

外部スイッチとリンク機能を用いて朝の会の予定を発表し、司会を教員と行った

Point

イラストや音声、スイッチ教材を用いることで自発的に活動することができた



小中学部の実践

～一人ひとりアプリで教材作り～

教科
場面

対象児童生徒・場面自由に

App

DropTap

DropTalk



内容

スケジュール機能や音声の吹込み等、様々な機能に触れて作成する

Point

まずは教員が楽しみながら実際にアプリに触ってみる。グループ協議で共有・気づきを得られた



まとめ

- ふりかえりアンケート
- 来年度に向けて

「楽しくICT機器に触れる、授業で使ってみたい」
と感じてもらえるような研究に

○ワークショップ型の研修会の実施

○成果を求めず、全員で一緒に進める

今年度の学部研究について ～良かった点～

実践的な内容が多く、
やってみて学ぶことが
できてとても良かったです。

実際にPCやiPadを操
作しながら学べたのが
よかったです

校内で身近に使用でき
るiPadを操作してみた
り、実践報告を聞く機
会があったりして良か
ったです。

アプリを実際に使って
教材を作れたこと

iPadやPCを実際に使
用しながらの研究だっ
たため、授業・生徒指
導を行う上ですぐに使
用できる知識を得るこ
とができてよかった。

グループ協議で話し合
うことで気づき、学び
があった。

実際の活用例や使い方
を知ることができて、
ictに苦手意識がある
けどやってみようとい
う気持ちになった。

実践例を見ることがで
きてためになった

自分の苦手な分野をと
りあつかっていただい
たので勉強になりました。

来年度の学部研究でやってみたいこと

初心者にはiPadでこん
な教材作ってみよう！
というように活用でき
そうなテーマを決めて
の研修もありがたい

今年のように演習を行
いながら実践的なもの
等、日々の教員の業務
が増大せず誰でも指導
に繋げられるもの。

他のアプリの活用方法
なども知りたい。

電子黒板の活用につい
て知りたいです

今年度の取り組みを継
続してやっていただけ
ると勉強になります。
(研修会→その後、実
際に取り組んでみての
グループ協議)

教科横断的な授業の考
え方や取り組み方

担任が他学年や他クラ
スと入れ替わり、異な
るクラスの異なる授業
を見て学べる環境を作
る。良い授業を真似し
て広げられる環境を作
る。

実際に授業で活用する
様子を見合う機会があ
ると、より活用へのイ
メージが膨らむかもし
れないなと思いました。

次年度に向けて（今年度の研究をベースに）

○iPad（ICT機器）活用による
子どもの変容

○職員のニーズに合わせたICT
ワークショップ

座間支援学校本校

ご静聴
ありがとうございました

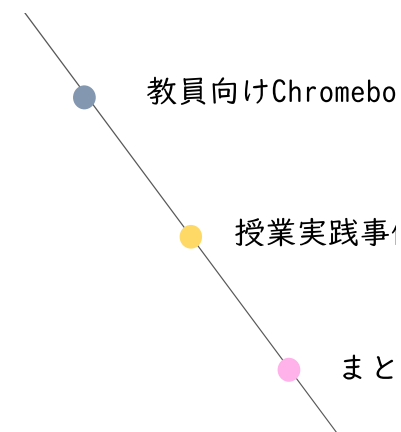
Start



教員も生徒も
ドキドキ・不安の1年間

Time Table

---流れ---



● 研究研修係 令和6年度の目標と計画

成果を求めない
焦らない

教員もChromebook 1年生。
1年を通してゆっくりChromebookに慣れてもらう。

みなさんと
ゆっくり進める

Chromebookの電源の入れ方から！！
ゆっくりみなさんと学べる1年に

Chromebookちょっと
使ってみようかな

ワークショップ開催などを通してChromebookを
使ってみようと思ってもらえる1年に！！

● Chromebookがない!? 情報係との共同準備

高等部のChromebook配付が6月に！？ それまでの研究は・・・

「情報係と連携し、生徒用Chromebookの
準備・設定を研究日に行く」

高ABだけでなく小中学部研究でも一緒に行い、
Chromebookの基本的操作を体験

● Chromebookがない!? 情報係との共同準備

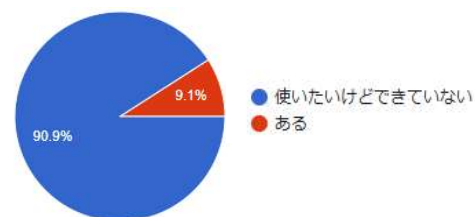
● Chromebook Macアドレスの照合、配付生徒名前貼付



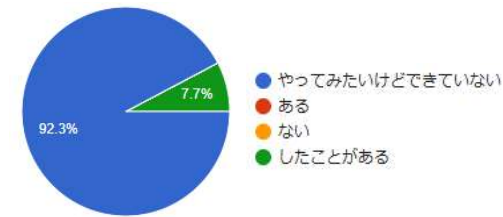
- 生徒用Chromebook アカウント、パスワード、BYOD (Wi-Fi) 設定
…5月、6月の研究日を使い操作方法を体験

● 教員向けChromebookワークショップ (1学期末AB職員向けアンケート)

□Chromebookを使って授業で教示したことがある



□Chromebookを使っての授業 (一人一台)



□使い方を知りたいアプリケーション
はどれですか？



● 教員向けChromebookワークショップ

90%以上の先生がChromebookを使いたいけどわからない……

2学期研究 Googleアプリワークショップを実施

- 『Googleスライドで教材を作ろう』
- 『forms×Classroom 作ったアンケートをポイッと投稿』
- 『Googleドキュメントde教材作り』
- 『Chromebook研修 ～他校情報専任先生を招いて～』

● 教員向けChromebookワークショップ

● 『Googleスライドで教材を作ろう』



● 『Googleドキュメントde教材作り』



● 『forms×Classroom
作ったアンケートをポイッと投稿』



● 『Chromebook研修
～他校情報専任先生を招いて～』



● Chromebook 授業実践事例（高A）

『個々の生徒が使用した代表例』

教科名	アプリケーション	対象
課題別・LHR・余暇	  	個人生徒

学習内容

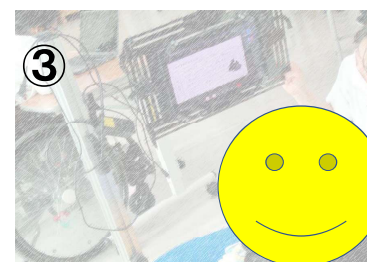
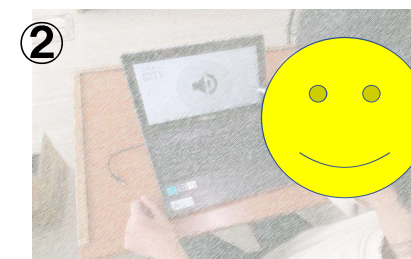
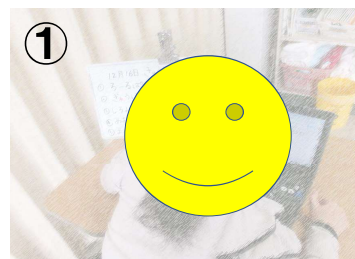
- ①翌日の給食メニューの作成。（Googleドキュメントを使用）
- ②朝の会、帰りの会の時の音声補助。（Googleスライドを使用）
- ③LHRの時間に生徒同士で冬休みの思い出の発表を共有（GoogleMeetを使用）
- ④余暇の時間での知育ゲームアプリ（タッチでピアノを使用）

支援のポイント

- ①お手本を見せながら、キーボード操作を見守り、本人が間違っていたり迷っているような場面では、そばで助言等を行う。
- ②画面上にタッチやスライドの認識が悪く、容易にはいかないので、教員と一緒にタッチペンをういながら、進めていく。
- ③体を起こして見るのが困難な生徒には、共有しているP C を固定して注目しやすいように設定をする。
- ④余暇の時間にゲームアプリの画面を見せて、自由にタッチさせる。

Chromebook 授業実践事例（高A）

『個々の生徒が使用した代表例』



Chromebook 授業実践事例（高A） 『個々の生徒が使用した代表例より』

教育的効果 ICT機器使用の効果

高Aの生徒は、映像やスライド等を見ることに興味を持っている生徒がとて多い。したがってPCの活用方法としては、教員が用意したスライドや動画等の鑑賞という活動実態が多く、障害の実態により、PCを実際に自分で考え操作することに困難である生徒が多い。また、今回、教員もそれぞれのPCスキルやChromebook初心者も多く、全ての生徒へChromebookを使った直接の指導が、あまりできなかったというのが実状であった。

今回の一例は、PC操作の経験スキルやノウハウのある教員が中心に、操作ができそうな生徒や操作が困難な生徒への支援方法などについて、その実践例を示させていただいた。このような提示方法により、使用した生徒のChromebookの活用や操作について、興味や関心が広がり、操作意欲が高まってきたように感じる。が、一方で高A全ての生徒に直接指導が実施できなかったということも課題であった。

来年度に向けて、全ての生徒に対し、様々な提示ができるよう、教員がChromebookの活用について、更にスキルを高めていくことの必要性を感じる。

● Chromebook 授業実践事例（高B1年） 『遠足の思い出アルバムを作ろう』

教科名

特別活動(遠足)

アプリケーション



対象

学年生徒

学習内容

・ Googleフォトの中から自分の好きな遠足の写真を3枚選び、選んだ写真をGoogleドキュメントに貼り付け、思い出アルバムを作る。

支援のポイント

- ・ Googleフォト内でアルバム作成をすることで写真を自己選択、自己決定できるようにした。
- ・ 感想欄をプルダウン式で選べるようにすることで感想を入力できるようにした。

● Chromebook 授業実践事例（高B1年） 『遠足の思い出アルバムを作ろう』

01

1 写真でふりかえり

自分のクラスの写真を見てみよう

▽リンク先▽
1組 2組 3組

スライド内でフォトアルバムへのリンク設定



02

3組写真



フォトアルバムから自分の好きな写真を選ぶ



03



ドキュメントで自分の思い出まとめを作成・印刷・持ち帰り



● Chromebook 授業実践事例（高B1年） 『遠足の思い出アルバムを作ろう』

教育的効果 ICT機器使用の効果

・ Googleアプリケーション（スライド・クラスルーム、フォト、ドキュメント）を横断的に使うことで主体的にアプリケーションを使って写真を選び、アルバムを作成することができた。

・ これまで行事の写真は教員がテレビ等に提示して振り返ることが多かったが、Googleアプリケーションを使うことで遠足の写真をデータの中から鑑賞したり、選ぶことができた。

● Chromebook 授業実践事例（高B2年）

教科名

情報

アプリケーション



対象

学年生徒

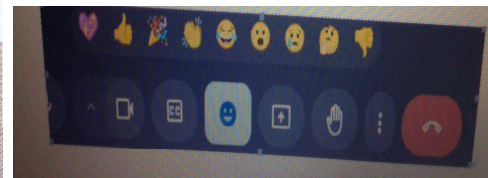
学習内容

・ Google meetを活用し、離れた場所にいる相手とお互いの課題の進捗状況などを確認する。

支援のポイント

- ・ ICT機器が苦手な生徒が取り組めるようにSTを配置し、授業が取り組めるような環境設定をした。
- ・ TVを使い、生徒たちが見やすいようにした。

● Chromebook 授業実践事例（高B2年）



お互い、カメラモードをオンにして課題の進捗状況を確認する。
コミュニケーションが難しい生徒は、スタンプを活用

● Chromebook 授業実践事例（高B2年）

教育的効果 ICT機器使用の効果

- ・ 普段、ICTにあまり興味を持たない生徒も他クラスの生徒とビデオ通話ができるので、珍しそうに画面を覗き込む様子が見られたり、コミュニケーションが難しい生徒もニコニコしている様子が見られた。
- ・ ビデオ通話で話す、チャットに打ち込む、それが難しい生徒は、スタンプ機能を使って表現をするなど、生徒の特性に合わせた表現ができた。

● Chromebook 授業実践事例（高B3年） 『オリジナルゆるキャラを作ろう』

教科名

社会

アプリケーション



対象

学年生徒

学習内容

・ 自分が選んだ地域(都道府県、市町村)の特色や文化、自然、特産品等を調べてまとめ、オリジナルのゆるキャラを作成し、選んだ地域の魅力を伝える。

支援のポイント

- ・ デザイン生成アプリを活用することでイラスト作成が苦手な生徒でも活動が楽しめるようにした。
- ・ Googleスライドを共同編集にすることで友達のを参考にできるようにした。
- ・ ひまわりまつりで校内展示することで多くの人へ作品を伝える機会を設定した。

● Chromebook 授業実践事例（高B3年）

『オリジナルゆるキャラを作ろう』

01



ゆるキャラの名前： パリィさん
地域： 霞ヶ浜今治市
モチーフ：
パリィさんは今治の産業、食、観光をモチーフに、どなたにでも親しんでいただけるゆるゆるキャラクターです。今治生まれの今治育ちのトリらしい。
難しい性格にもかわらず、今後を担うため、はまやとコラボしてデザインあつきのひびいており、ぽったんは一度しかない。
夢は色んな人に今治の良さを知ってもらいたいことです。



既存するゆるキャラのモチーフになっている特産品等を調べる

03



Canvaを活用してビジュアル化

02



ゆるキャラを作りたい都道府県・市町村： 千葉県 鴨川市

食べ物	ラーメン、寿司、そば
ご当地グルメ	鴨川タンメン
有名な植物・動物	菜の花、松、鯛
観光地・行事	鴨川シーワールド、大山千代田、魚見塚展望台
歴史	筑前橋
有名人	草壁叶夢(めねじまのん)、堀川かなで、矢野由美(やじまゆみ)

選んだ地域の特色や特産品等を
Googleスライドにまとめ、素材を選定



● Chromebook 授業実践事例（高B3年）

『オリジナルゆるキャラを作ろう』

教育的効果 ICT機器使用の効果

・ Googleクラスルームとスライドを活用することで、一人ひとりの生徒の進捗状況をリアルタイムで把握することができ、必要な支援を必要なタイミングで効果的に行えることができた。

・ デザイン生成アプリ(Canva)を活用することで、自分のアイデアをビジュアルで表現でき、創造性や想像力を高めることができた。また、Canvaで作成したゆるキャラをクラスルームに提出することで成果物の共有がスムーズに行えた。

まとめ

初めてのChromebookだからこそ
ちょっと使ってみたいと思える研究に

01

先生方の困っていることを解決するための
ワークショップ型研修会の実施

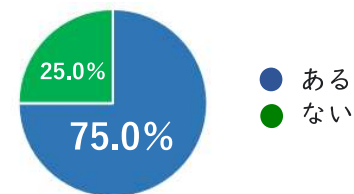
02

成果を求めずみなさんと一緒に進める

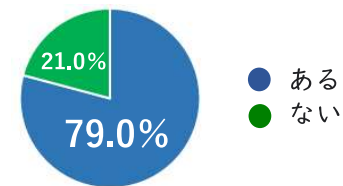
まとめ

高AB 3学期教員向けアンケート結果

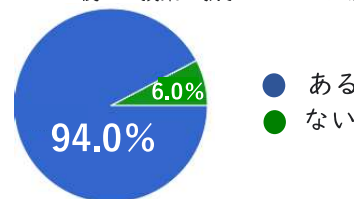
□Chromebookを使って授業で教示したことがある



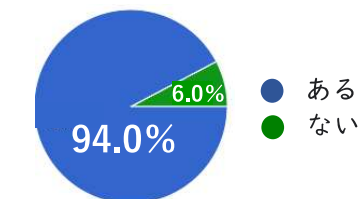
□一人一台を使って授業をした



□Chromebookを使って授業で教示したことがある（B部門）



□一人一台を使って授業をした（B部門）



次年度に向けて（今年度研究をベースに）

● Chromebook活用による生徒の変容

…今年度進めたChromebookの活用基礎をベース

● 職員のニーズに合わせたICTワークショップ

…次年度も引き続き先生方のニーズに合わせたワークショップの開催

ご清聴ありがとうございました

有馬分教室 研究のまとめ

『Chromebookを知る
～生徒に合った活用方法とは～』

今日の発表の流れ

- 研究の流れ
- 各学年での取り組み
- まとめ

研究の流れ①

- 4月－全体研修
- 5月－学部研究
(今年度のテーマをどのように実践していくか？など)
- 6月－学部研究
(新山先生を講師にレクチャー(具体例など))
- 7月－学年研究
(学年でどう活用するか？を検討)

研究の流れ②

- 9月－研修(基礎的な使い方について)
- 10月－学年研究
(今までの振り返り及び今後についての検討)
- 11月－全体研修
(三ツ境支援学校 飯田先生講師)

研究の流れ③

- 12月－学部研究:講師新山先生
(具体的な使い方や質疑応答)
- 1月－2月の校内発表に向けた準備



Chromebook 活用事例①



- 【教科】理科(1年生)
- 【単元】自然災害のしくみ
- 【使用したアプリ】
 - スライド Youtube

学習内容

【活動内容】

自然災害のしくみ（地震・津波・台風・噴火）

【ねらい】

視覚から学習することで、メカニズムがわかる

指導の工夫

- **理解しやすい動画**（主に小学生向き）を選んだ

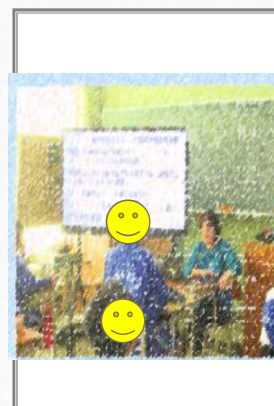
- 授業の進め方

説明⇒動画の流れにそって説明していく

＊生徒たちの理解度や説明する動画の種類によって、途中で止めて説明を加えた

生徒の様子・活用して良かったところ

○動画を見ながら説明をすることで、理解が進んだ。発言等も多かった。



Chromebook 活用事例②

- 【教科】職業（全学年）
- 【単元】闇バイト～あなたは大丈夫？～
- 【使用したアプリ】
スライド Youtube

学習内容

【活動内容】

闇バイトの怖さを知り、プリントに記入しながら自分を守るにはどうしたらよいかを考える

【ねらい】

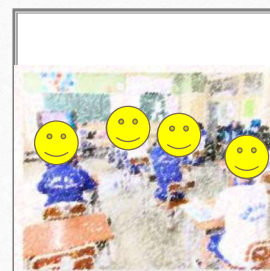
- ・ SNSで安易に連絡をとり、個人情報を渡さない
- ・ 自分の身近に起きることとして考える
- ・ 闇バイトに関わらないための必要な6つの力を知る

指導の工夫

- 高校生が闇バイトに手を染めるきっかけの例を挙げた
- スライドと同じプリントを作り、穴埋めで考えさせた。
- 受け子や出し子、運び屋等実際にやってしまったら、どんな罪になるのかを教えた。
- 導入部はアニメを使い、実写で現実感を出し、「手を出してはいけない」ことを印象づけた。

生徒の様子・活用して良かったところ

○ 動画を見ながら説明をすることで、理解が進んだ。発言等も多かった。



Chromebook 活用事例③

・【教科・単元】

- ◎ 社会「世界の国々」
- ◎ 理科「燃焼のしくみ」
- ◎ 情報「チーム対抗クイズ大会」

・【使用したアプリ】

- カメラ (①・②)
- Google meet (③)

学習内容

【活動内容】

①単元に関連した書籍のページを電子黒板え掲示し、質問に答えたり、感想を伝えたりする。

【ねらい】

①本の画像を共有して、意見や感想を言うことができる。

学習内容

【活動内容】

②実験結果を予想した後に教卓で行った「ろうそくを使った実験」をカメラで撮影し、de電子黒板に映し、予想の検証をする。

【ねらい】

②実験の映像を見て、予想の検証をすることができる。

学習内容

【活動内容】

③3か所に分かれて、「meet」につなぎ、チーム対抗でクイズ大会に参加する。

【ねらい】

③通信機能を活用し、楽しんでクイズに参加できる。

指導の工夫

- ①文字が少なく、わかりやすいイラストの使用
- ②実験の様子が見やすい角度を事前に調べる
- ③3～4人で相談⇒代表者がカメラに見せる

生徒の様子・活用して良かったところ

- ①教員からの問いかけや説明に注目できた
- ②一斉に見せることにより、ライブ感のある実験ができた
- ③情報操作を学びながら楽しくクイズに参加できた

まとめ

- 研究の中で研修の時間を入れつつ、具体的な実践に生かしていくことができた
- まだまだ知らないことがあるので、これからも生徒に応じた活用法やアプリ等を見つけていきたい

相模向陽館分教室 令和6年度 研究まとめ

『Chromebookを知る
～生徒に合った活用方法とは～』

発表の流れ

- 相模向陽館分教室での今年度の取り組み
- 授業での活用事例①.②
- 来年度に向けて

今年度の取り組み

1 学期

- ・ Chromebook研修会 by向陽館高校
- ・ 配付に向けた準備、ルールの検討 等

2 学期

- ・ 基本操作、活用方法、活用事例等の研修 × 3
- ・ 活用方法、困り、質問等を学年で検討

3 学期

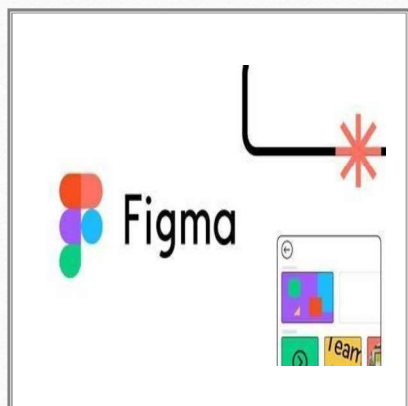
- ・ 2学期を振り返り今後の活用について学年で検討
- ・ 研究発表 準備



授業での活用事例①.②



Chromebook 活用事例①



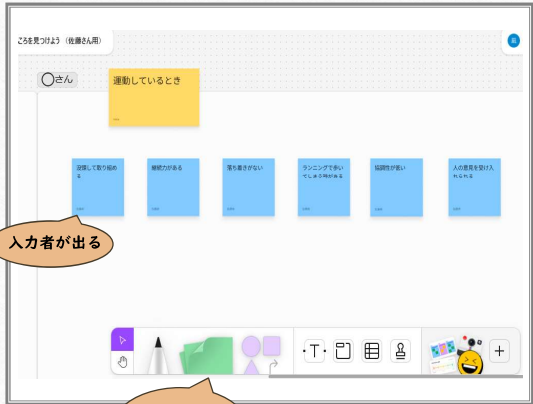
- ・【教科】職業
- ・【単元】自己理解と他者理解
- ・【使用したアプリ】

Figma×class room(共有の場)

学習内容

【活動内容】 クラスメイトや自分自身の良いところや、気付いたところをFigmaの付箋機能を使って入力、整理していく。

- 【ねらい】
- ・ 他者と自身の入力した付箋を見比べて、他者から見た自分の印象（差異）について知る。
 - ・ 自己理解を深め、なりたい自分の姿を考える。



【指導の工夫】

- タイピングが得意ではない生徒もいるため、**ゆとりのある時間設定**で行った。
- ワードが出にくい生徒のために、場面別の良いところ、悪いところの**ワード表**を作成した。
- **事前**にボードを**作成**し、付箋に例文を入力しておいた。

生徒の様子より 活用して良かったところ

- 書くことが苦手な生徒も、入力で**意欲がUP**！
- 文章を**書き直しやす**いためか、書き出しが早く意見の**量も増えた**！
- **スピード感UP**！⇒**集中力の持続**にも繋がった！
- 自分の文章も相手の文章も**読みやすい**⇒**集中して**考えられる

【今後に向けて】

- ボードを共有してもよい



Chromebook 活用事例②

- 【教科】美術
- 【単元】日めくりカレンダー作り
- 【使用したアプリ】
Canvas

学習内容

【活動内容】 **絵を描いたり画像を挿入**したりできるCanvasの機能を使って、日めくりカレンダーを作成する。

【ねらい】

- 電子機器を使用しアートの創作ができることを知る。
- Canvasを操作し、作品を作る経験をする。



【指導の工夫】

- はじめに電子黒板で、**使い方を提示**しアプリ内のできることを確認した。



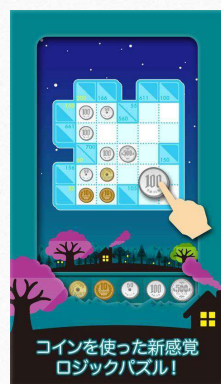
生徒の様子より 活用して良かったところ

- 電子機器を使うだけでも、**意欲がUP!**
- ペンの種類が多く、**多様な表現**ができていた
- 描くだけでなく、**自主的に**ネットで検索した画像を挿入したりと**積極的に**自分が行いたいように**取り組めていた**

【今後に向けて】

- タッチペンがあると良い
- 練習時間の確保

アプリの活用



コインを使った新感覚
ロジックパズル!

コインクロス



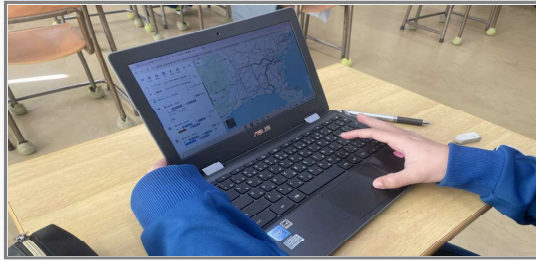
Daylio

来年度に向けて



電子黒板などでミラーリングすると
個人作業で終わらせない! **すぐに意見交換できる手軽さがある**
自己表現の場面を増やしていく

来年度に向けて



生徒のスキルやペースに合わせ
将来的に活用できる力を伸ばしていく
繰り返し行う

インターネット 文書作成 プレゼンテーション

写真・動画撮影 持ち運び◎ 連絡手段 ビデオ通話

共同編集 ミラーリング 記録

活用方法は無限！

加えて
様々なアプリ



★定期的に活用事例とアプリ使用方法の共有
★生徒のスキルやスピードに合わせ、効果的な活用を

ご清聴ありがとうございました

